



9月は世界アルツハイマー月間です！

～認知症と共によりよく暮らしていくために～

問 高齢福祉課 長寿支援係

9月は世界アルツハイマー月間、 9月21日は「世界アルツハイマーデー」です

認知症は、誰もがなりうるものであり、多くの人にとって身近なものとなっています。できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためには、認知症を正しく理解し、望ましい対応の仕方を知る人を増やすことが重要です。市では、世界アルツハイマー月間にあわせ、認知症を正しく理解していただくための講演会の開催の他、動画での啓発、図書館にて特設コーナーを開設しています。

また、年間を通じ、下記のような取り組みも行っています。みなさん一緒に誰もが住みやすい小諸市を目指しましょう。

いまずぐ参加できる、小諸市での取り組み

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する応援者を養成するための講座。出前講座をご希望の方は高齢福祉課までお問い合わせください。



高齢者見守り事業所

高齢者の見守り事業に賛同する市内約 600 事業所が登録。高齢者が困っている時の声掛けや日常的な見守り、行方不明高齢者について家族より検索協力依頼があった際に通常業務の中で可能な範囲で検索に協力していただいています。

高齢者見守り反射ステッカー

認知症などにより地域での見守りが必要な高齢者の靴のかかたに「見守り反射ステッカー（赤色・黄色）」を貼ることにより、地域の方に見守りや声かけを行っていただきいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせることをめざした取り組みを行っています。



このステッカーが目印！

黄色のステッカーを見かけたら…

- 「どちらへ行かれますか？」など声掛け
- 様子が気になる場合は、保護&連絡

赤色のステッカーを見かけたら…

- すぐに保護&連絡

【連絡先】 ○市役所 ☎ 22-1700
 ○地域包括支援センター ☎ 26-2250
 ○小諸警察署 ☎ 22-0110

行方不明情報メール配信

防災・医療・暮らし・観光に役立つ情報等の地図情報をインターネット上のウェブマップを利用して、住民や来訪者に提供しているのが「小諸もろもろマップ」です。行方不明者が発生した場合、あらかじめ登録した利用者にメールマガジンによる情報提供を行っており、高齢者の見守りに役立っています。ぜひご登録いただきご活用ください。

小諸もろもろマップ



参考

令和5年4月1日現在、小諸市の65歳以上の人口は13,679人、高齢化率は32.98%です。65歳以上の介護保険の要支援・要介護の認定を受けている方は1,857人。そのうち65.3%の方に認知症状がありますが、認知症状があっても介護保険の認定を受けずに生活されている方の数を含めるともっと多くなると考えられます。